

第4 産地の育成に関する普及活動

1 水 稲

(1) 活動の重点事項

- ア 南加賀産米の品質向上（乳白粒などの白未熟粒発生防止・斑点米軽減対策）
- イ 新品種「ひやくまん穀」の高品質・安定生産のための栽培技術指導
- ウ 省力・低コスト稲作技術の導入支援

(2) 活動の経過と実績

- ア 南加賀産米の品質向上
 - (ア) 営農推進協議会の活動を通じて、「うまい・きれい石川米づくり運動」の推進を図るため、営農情報の発行や実証ほの設置等により、栽培技術の向上や品質向上対策の啓発に努めた。
 - (イ) 乳白粒の発生防止対策として、コシヒカリの籾数過剰を抑制するため、適期播種、適正なハウス管理指導による健苗育成や溝切り実演会などを実施した。
 - (ウ) 斑点米の発生軽減対策として、地域毎の出穂期に応じた防除適期の提示及び防除計画の作成指導を行った。
 - (エ) 土づくりに関する実証ほの設置や情報提供について重点的に取り組んだ。
- イ 新品種「ひやくまん穀」の高品質・安定生産のための栽培技術指導
 - (ア) ひやくまん穀生産者部会支援を通じて、ひやくまん穀通信を発行し、適期作業の指導を実施した。
 - (イ) 現地研修会（ほ場巡回）を開催し、生産者・関係機関を対象にひやくまん穀の生育状況、新技術実証の状況、当面の肥培管理について指導を行った（7月11日）。
- ウ 省力・低コスト稲作技術の導入支援
 - (ア) 直播栽培の単収向上
 - ・出芽・苗立の安定化と初期除草の徹底を図るため、栽培講習会の開催や地域別播種様式毎に栽培管理情報の提供等を行った。
 - (イ) 高密度播種育苗栽培の播種から田植えまでの重点指導
 - ・高密度播種育苗栽培を導入した生産者に対して、育苗巡回やほ場巡回等を通じて、播種から田植えまでの栽培留意事項について重点的に指導を実施した。
 - ・令和2年度の作付けに向けた講習会の開催、資料提供を行い基本技術の遵守・励行を指導した。



ひやくまん穀 技術研修会



水稲収穫適期確認巡回

令和元年産水稻のJA別作付状況

南加賀農林総合事務所調べ

早中晩別		早生品種			中生品種			晩生品種		計
品種名		ゆめみづほ	五百万石	その他	コシヒカリ	カグラモチ	その他	ひやくまん穀	その他	
作付面積	JA小松市	706	13	23	1,777	40	44	201	176	2,979
	JA加賀	806	1	5	1,473	3	26	101	42	2,457
	JA能美	447	2	45	936	7	46	72	16	1,572
	JA根上	49			183	2	5	9	1	249
	合計	2,009	16	72	4,370	51	121	382	235	7,257
ha	前年度	1,932	20	73	4,741	57	119	196	104	7,242
作付比率	JA小松市	23.7	0.4	0.8	59.7	1.3	1.5	6.7	5.9	100.0
	JA加賀	32.8	0.1	0.2	60.0	0.1	1.0	4.1	1.7	100.0
	JA能美	28.5	0.1	2.9	59.6	0.4	2.9	4.6	1.0	100.0
	JA根上	19.8	-	-	73.6	0.7	2.2	3.5	0.2	100.0
	合計	27.7	0.2	1.0	60.2	0.7	1.7	5.3	3.2	100.0
%	前年度	26.7	0.3	1.0	65.5	0.8	1.6	2.7	1.4	100.0

※ラウンドの関係で合計が一致しない場合がある

水稻の生産状況（令和元年12月末現在） 北陸農政局調べ

市町名	年度	作付面積 (ha)	収量 (kg/10a)	収穫量 (t)
小松市	H30	2,910	533	15,500
	R元	2,910	552	16,100
加賀市	H30	2,410	538	12,900
	R元	2,410	553	13,300
能美市	H30	1,360	539	7,330
	R元	1,370	560	7,660
川北町	H30	559	559	3,130
	R元	560	576	3,230
合計	H30	7,239	537	38,860
	R元	7,250	560	40,290

令和元年産主要品種別 J A 別 1 等米比率と等級落ち理由 (R 元年 10 月末現在)

品種名	J A 名	検査数量 (袋/30kg)	1 等米 比率 (%)	等級落ち理由 (対検査数量比 %)		
				1 位	2 位	3 位
ゆめみづほ	J A 小松市	112,894	90.6	胴割粒 4.7	部分カメ 3.3	青未熟 1.0
	J A 加 賀	120,349	95.3	部分カメ 2.3	胴割粒 1.1	青未熟 0.7
	J A 能 美	63,772	99.4	乳白粒 0.4	異種穀粒 0.1	もみ混入 0.0
	J A 根 上	4,538	100.0	-	-	-
	合 計	301,553	94.5	部分カメ 2.2	胴割粒 2.2	乳白粒 0.3
コシヒカリ	J A 小松市	183,906	87.1	乳白粒 6.5	胴割粒 3.9	他未熟 1.0
	J A 加 賀	168,835	90.6	乳白粒 5.4	部分カメ 1.7	胴割粒 1.4
	J A 能 美	84,089	89.3	乳白粒 7.7	胴割粒 2.4	他未熟 0.3
	J A 根 上	27,826	95.2	乳白粒 4.5	胴割粒 0.3	その他 0.1
	合 計	464,656	89.3	乳白粒 6.2	胴割粒 2.5	部分カメ 1.0
ひゃくまん穀	J A 小松市	37,810	90.3	胴割粒 4.4	部分カメ 2.7	他未熟 1.8
	J A 加 賀	18,547	77.7	乳白粒 6.3	発芽粒 3.9	青未熟 1.6
	J A 能 美	12,276	88.9	他未熟 7.5	乳白粒 3.0	青未熟 0.4
	J A 根 上	1,583	100.0	-	-	-
	合 計	70,216	87.0	胴割粒 3.8	乳白粒 2.5	部分カメ 1.5

J A 別、コシヒカリ玄米タンパク含有率の分布

J A 名	年度	~6.0%	6.1~6.5%	6.6~7.0%	7.1~7.5%	調査点数
J A 小松市	H30	18	12			30
	R 元	1	17			18
J A 加 賀	H30	23	31			54
	R 元		3	2		5
J A 能 美	H30	3	3			6
	R 元	3	5			8
J A 根 上	H30	2	3			5
	R 元		5			5

※ 南加賀農林総合事務所調べ (共乾施設・生育調査田・点検田等サンプル)

各 J A におけるブランド米の取り組み状況

J A 名	J A 小松市			J A 能美
	えちゃけな	蛍 米	エコ育ち	
農家数 (戸・組織)	36	62	18	17
作付面積 (ha)	18	155	47	18

令和元年産水稻直播の播種方式別作付面積

(単位：ha、%)

市町名	湛水直播		乾田直播 (V溝直播)	合 計
		うち 鉄コーティング		
小 松 市	68.3	32.9	138.2	206.5
加 賀 市	55.0	55.0	—	55.0
能 美 市	62.3	39.4	52.8	115.2
川 北 町	30.5	30.5	11.5	42.0
合 計	216.2	157.9	202.5	418.7
比 率	51.6	37.7	48.4	100

注：南加賀農林総合事務所調べ

※ラウンドの関係で合計が一致しない場合がある

令和元年産水稻直播コシヒカリの収量分布

(単位：箇所)

地区名	～420kg	～450kg	～480kg	～510kg	～540kg	～570kg	570kg～	合 計
小松市							1	1
加賀市		1	1	2				4
能美市				1	1			2
川北町							1	1

※南加賀農林総合事務所調べ (生育観測田等の収量調査)

2 水稻・大麦種子

(1) 活動の重点事項

ア 水稻

- (ア) 適正追肥による倒伏の防止
- (イ) 全筆調査による適期収穫の推進、早刈りの防止
- (ウ) ひやくまん穀に対する重点指導

イ 大麦

- (ア) 播種前排水対策の徹底による斉一な出芽・苗立ちの確保
- (イ) 粒張り向上のための止葉展開期追肥施用の判断
- (ウ) 全筆調査による適期収穫の推進、早刈りの防止

(2) 活動の経過と実績

ア 水稻

青田現地講習会、営農だよりを通じて優良種子生産に向けた指導を行うとともに、出穂期および糊熟期において生育状況等を確認し、合否の決定を行った。

令和元年度水稻種子生産の状況（JA小松市）

年 度	品 種	生産農家数 (戸・組織)	栽培面 積 (ha)	製品単収 (kg/10a)	製品 合格率 (%)	ほ場合格 面積率 (%)
H29	コシヒカリ	10	16.4	432	100	99
	石川糯 24号	1	1.0	340	100	100
	石川 65号	3	4.4	516	100	100
H30	コシヒカリ	9	15.0	253	72	97
	石川糯 24号	1	0.7	486	0	100
	ひやくまん穀	2	7.1	458	0	100
R 元	コシヒカリ	8	10.1	325	62.7	93
	石川糯 24号	1	0.7	440	0	100
	ひやくまん穀	2	9.0	482	52.5	100

注：H29 にコシヒカリと石川 65号を生産していた 2 組織が H30 に合併したため、生産農家数は 1 組織減となっている。(原町、桂町→かすかみ)

イ 大麦

優良種子生産のため栽培講習会や播種前排水対策、止葉展開期追肥等の指導を行うとともに、出穂期および成熟期において生育状況等を確認し、合否の決定を行った。

大麦種子生産の状況（JA小松市）

品種：ファイバースノウ

年 度	生産農家数 (戸・組織)	栽培面積 (ha)	製品単収 (kg/10a)	ほ場合格 面積率 (%)
H29	1	17.0	223	97
H30	1	16.8	170	90
R 元	1	17.0	235	93

注：生産農家は 1 組織